

平成30年度 事務事業評価シート(実施計画事業・経常事業)

事務事業名	こまき健康いきいきポイント推進事業		担当部	健康福祉部	担当課	保健センター	担当係	保健センター
実施計画	3	年目						
新基本計画	市政戦略編	分野別計画編	2	保健・福祉	6	健康づくり	1	心と体の健康づくりへの取組みを支援します
予算区分	一般会計	款	衛生費	項	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費 大 2 中 2
根拠法令・個別計画	① 健康日本21あいち新計画		②		③			
目的	<p>何(誰)を対象に 健康づくりの取り組みをポイント化し可視化することで、自ら健康に関心を持ち取り組めるシステム作りをする。健康づくりに時間のとり辛い子育て中や働き世代など健康づくりに取り組む市民を増やす。</p>							
手段	<p>どのような事業を実施するか ○健康いきいきポイント事業 ・自主目標チャレンジ、ウォーキングチャレンジ、健診・検診チャレンジ、参加チャレンジの4つのチャレンジでポイントを貯めることで、ポイントに応じて記念品と交換できる。 ○ウォーキングアプリ「alko」の配信 ・H28年度に開発し10月に配信したアプリを利用して、働く世代や若い世代でも健康づくりにつなげるようチャレンジを順次配信していく。 ○あいち健康づくり応援カード「まいか」の協力店舗の拡大 ・引き続き「あいち健康づくり応援カードまいか」が利用できる協力店舗を拡大できるよう、市内事業所の協力依頼を行う。</p>							
事業の概要	事業内容							
	28年度	<p>○健康いきいきポイント事業 ・自主目標チャレンジ、ウォーキングチャレンジ、健診・検診チャレンジ、参加チャレンジの4つのチャレンジでポイントを貯める。 ・100ポイントであいち健康づくり応援カード「まいか」と、1000ポイントで地域限定商品券(1000円分)に交換できる仕組みを作った。 まいか交付者数113人、地域限定商品券交換者数71人 ○ウォーキングアプリ「alko」 ・10月に配信。「市民まつりチャレンジ」、「50日間35万歩チャレンジ」、「ランクアップチャレンジ」の3つのチャレンジを実施した。 ・市民まつりチャレンジ達成者237人、50日間35万歩チャレンジ参加者2,219人、達成者1,050人、ランクアップチャレンジ参加者延べ12,287人達成者延べ8,704人。 ○あいち健康づくり応援カード「まいか」の協力店舗の拡大 ・「あいち健康づくり応援カードまいか」が利用できる市内事業所への協力店の依頼を行った。協力店舗20店舗</p>						
	29年度	<p>○健康いきいきポイント事業 報償費986千円、消耗品費161千円、印刷製本費583千円 ・自主目標チャレンジ、ウォーキングチャレンジ、健診・検診チャレンジ、参加チャレンジの4つのチャレンジでポイントを貯め、100ポイントであいち健康づくり応援カード「まいか」と、1000ポイントで地域限定商品券(1000円分)と交換できる。 ・ポイントは2力年有効としてポイントをためやすい仕組みを作った。 ・子ども版健康いきいきポイントを夏休みに実施し、親子で健康づくりに取り組んでもらえるよう子育て世代に働きかけた。 まいか交付者数138人(うち子ども48人)、地域限定商品券交換者数48人 ○ウォーキングアプリ「alko」システム修正委託料3,898千円 保守管理委託料 3,078千円 ・更に利用者拡大のためにシステム修正を行った。 バーチャルウォーキング大会など9つのチャレンジを実施し、参加者延べ7,829人、達成者延べ4,457人 ○あいち健康づくり応援カード「まいか」の協力店舗の拡大 ・ヘルシーメニュー等でご協力いただいている市内事業所の協力依頼を行った。協力店舗23店舗</p>						
	30年度	<p>○健康いきいきポイント事業 ・4つのチャレンジでポイントを貯め、100ポイントであいち健康づくり応援カード「まいか」と、1000ポイントで地域限定商品券(1000円分)と交換する。また子ども版健康いきいきポイントを夏休みに実施し、親子で健康づくりに取り組んでもらえるよう子育て世代に働きかける。 ○ウォーキングアプリ「alko」 ・更に利用者拡大のためにバーチャルウォーキング大会やalkoシステムカード充実の修正を行う。 ○あいち健康づくり応援カード「まいか」の協力店舗の拡大 ・ヘルシーメニュー等でご協力いただいている市内事業所の協力依頼を行う。</p>						

	H28		H29		H30
	当初予算額	決算額	当初予算額	決算見込額	当初予算額
合計	19,115	16,043	12,490	8,707	11,537
国支出金	—	—	—	1,153	—
県支出金					
地方債					
その他	—	5,000	—	—	—
一般財源	19,115	11,043	12,490	7,553	0
特定財源の説明					
事業費内訳(千円)	H28		H29		H30
	当初予算額	決算額	当初予算額	決算見込額	当初予算額
報償費	5,210	2,192	4,300	986	4,300
消耗品費	400	717	180	161	120
印刷製本費	2,100	1,763	950	583	444
通信運搬費	164	163	17	0	41
委託料	10,796	10,794	7,043	6,977	6,632
社会保険料	3	1			
賃金	442	413			
従事者数	正職員(人数)	0.15		0.15	0.15
	その他職員(人数)		0.6		0.2

①	事業の成果指標	単位	目標	H26	H27	H28	H29	H30
		生活習慣の改善に取り組んでいる市民及び今後改善してみようと思っている市民の割合	%	実績	67.1	67.2	67.3	68.2
②			目標					
			実績					
①	事業の活動指標	単位	目標	H26	H27	H28	H29	H30
	30,40,50歳代のalko登録者数	人	実績			2,591	3,519	
②			目標					
	30,40,50歳代のまいか交付者数	人	実績		19	29	8	
事業の目標達成状況とその要因、実績増減の要因								
ステップⅠ	<p>H29実施結果</p> <p>平成29年度からチャレンジ期間を2カ年として、ポイントを貯めやすい環境を作った。全体のまいか交付者数は平成29年度子ども版健康いきいきポイント事業を実施したことで、10歳代の交付者数も増加し、全体数も増加した。子どもを除く交付者については28年度より減少している。ポイントの有効期限を2カ年としたことで、1,000ポイントに達しなかった人が、まいかのための申請をされなかったため、減少したかと推測される。60歳以上の割合は依然高く、30～50歳代の交付者数は減少している。30歳代～50歳代は、子育てや仕事で自分の健康について後回しになりがちで、自分の健康に意識が低くなり、また運動習慣などの健康づくりに時間の取りづらい年代でもあり考えられる。</p>							
	今後の見通し、要因を踏まえた事業の見直し							
ステップⅡ	<p>H29実施結果</p> <p>平成27年度からまいか交付者数は年々増加をしていたが、平成29年度はポイント有効期間が2カ年となったため、子どもを除くまいか交付者は減少しており、2カ年となる今年の交付者数の推移を見ていく必要がある。引き続き身近に取り組める健康づくり事業として周知する機会を増やすとともに、30歳代～50歳代の健康づくりに時間の取りづらい年代や自分の健康に関心の低い世代にも、気軽に親子で参加できるポイント対象事業を拡大するなど、ウォーキングアプリの周知についても市民活動団体等と協力し周知を図り、利用者の増加を図る。</p>							

事業の方向性	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの
判定理由	<p>少子高齢化が進むなか、健康で長生きできる市民が増えることが求められるが、そのためには、働く世代、子育て世代のうちから健康に留意し、生活習慣病の予防に努める市民が増えることが求められる。そのためには、楽しみながら健康づくりに取り組める仕組みづくりが必要で、なおかつ長期的な取り組みが必要となる。そのため事業を継続し、利用者の促進に努めることが大切なため。</p>	